

## 溶接ニュース

(2014.3.4)

## 『夜明けのミャンマー』



特別講演後の質疑応答

## 国工振、特別講演会開く

国民工業振興会主催による  
のメンバーで、単に現地在住  
の経営者という範ちゅうにと  
価している。

特別講演会が2月20日、東京  
の経営者という範ちゅうにと  
現在のミャンマーは未開の

・品川区のニューオータニ・  
どまらず極めて高度な情報と  
地下資源や豊富な第一次産品

インで開かれた。ファモソ・  
広範な識見を有し、講演は示  
を有する。また、90%という

クロージングの山崎和人副社  
唆に富み興味深かった。  
アセアン有数の識字率の高さ

長が「夜明けのミャンマー」  
ミャンマーは、日本の1・  
や従順な国民性に加え、親日

と題し講演した。同副社長は  
8倍の国土に人口6000万  
性もあって全分野でインフラ

ミャンマー在住20年以上の企  
人。国内総生産(GDP)は  
整備に対する日本の支援を求

業経営者。同社は紳士用スー  
今年6・7%の成長が見込ま  
めているとしていた。

ツの縫製を手がけている。  
れ、日本からも熱い視線が送  
ただ、日本企業は国際入札

講演で同副社長は現在のミ  
られてはいる。  
で敗退を繰り返している。こ

ヤンマーは軍政から民政への  
同副社長によると、国会議  
の要因に日本企業のODA

過渡期の始まりだと位置付  
員選挙が行われた2011年  
(政府開発援助)依存体質が

け、原料調達地としても市場  
3月が民主化への転換期だっ  
あり、民間企業単独でリスク

としても魅力的な可能性を持  
たが、当初は本物の夜明けか  
を覚悟する挑戦意欲に欠けて

っているとしている。また、  
どうか疑問視していたとい  
いると指摘していた。また、

ミャンマーに関する日本の報  
う。テイン・セイン大統領に  
日本のODAは入札資格に日

道は画一的で現状を的確に把  
対しても軍部の傀儡(かいら  
本企業を優先し国際的な競争

握することが肝要だと指摘し  
い)との懸念があったものの、  
に乏しく、世界に門戸を開放

た。  
テイン政権が汚職追放や言論  
しているドイツなどと比べ閉

同副社長はミャンマー政府  
自由化を断行するなど民主化  
鎖的とし、ぬるま湯体質を助

商業省「国家輸出戦略会議」  
への「過渡期の始まり」と評  
長していると断じていた。